

景観論と食文化

開催概要

当財団の「旅の図書館」(観光文化資料館)開館25周年を記念して03年10月に実施された第1回セミナーに引き続いて開催した。講師として、機関誌『観光文化』に「食と風景の往来」を20回にわたり寄稿いただいた前橋工科大学教授の小林享先生をお迎えした。先生は景観論・空間計画がご専門で、『観光文化』連載の内容をベースにして如何に食文化と風景・景観が密接な関わりを有しているか詳細に分析・解説をされた。

日本の四季豊かな自然景観とその風土から生まれた食文化とが織り成す世界をご案内いただいた。

担当者: 外川宇八 渡邊サト江 久保田美穂子 岩崎比奈子

日 時: 04年10月13日

場 所: 第一鉄鋼ビル会議室

主 催: (財)日本交通公社

プログラム

15:30~17:30 景観論と食文化

講師: 前橋工科大学 教授 小林享氏

17:40~19:30 懇親会

参加者概要

参加者数35名(募集定員30名)

